



食べられなくなった

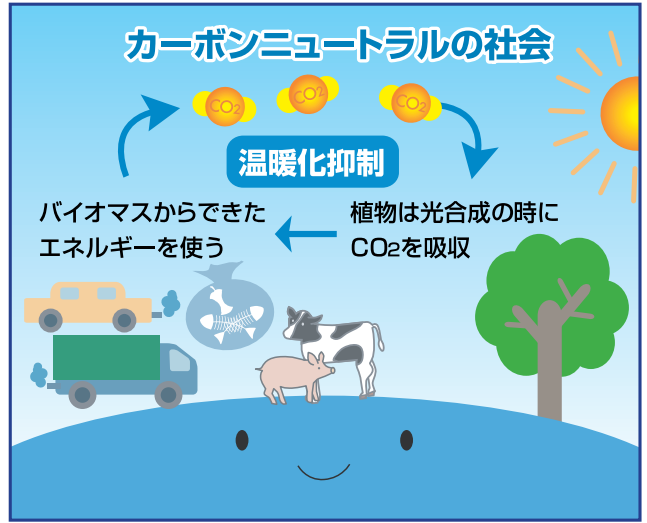
お米からできたバイオマスプラスチック BTペレット



非食用の資源米などを主原料としたバイオマスプラスチック

『BTペレット』は、「資源米」、「籾殻」、「木粉」などの国産有機資源を主原料とし、ポリオレフィンを加え、特殊技術にて合成します。

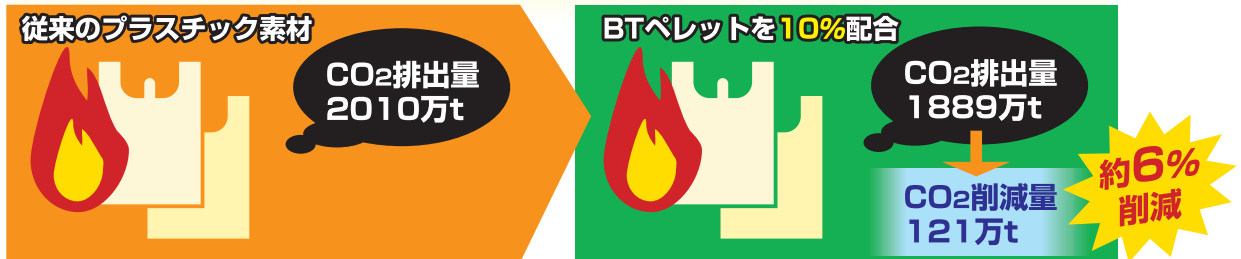
再生可能な植物であり、国内で利活用されていない有機資源を主原料としているので、石油相場に影響される従来のプラスチックとは違い、安定供給が可能です。



CO₂排出抑制に貢献

『BTペレット』を原料とすることで、配合率に比較したCO₂・化石資源の削減効果が得られます。

2007年度オレフィン系樹脂の販売実績の約**640t**を焼却処理した場合に発生するCO₂排出量での比較



・焼却処理でのCO₂排出量の換算には、炭素が焼却した場合のCO₂排出量と、オレフィン樹脂の炭素量より換算し算出した概算理論値となります。

食料問題や農業問題などに貢献

『BTペレット』の原料は、国産の食用ではないお米。

減反政策で利用されていない耕作放棄地から収穫する非食米を利用することで、他のバイオマス資源で問題となっている食用との競合への影響がありません。

また、海外に原料を依存することなく安定的に調達可能な『純国産』原料を利活用することで地産地消の『新たな産業』が生まれ、国内産業の活性化、将来的な環境改善に貢献することができます。

